

《C・S=コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）=地域とともにある学校》

令和7年度第3回学校運営協議会を開催しました

朝夕の虫の音がにぎやかです。地域の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より中野小屋中学校の教育活動に対して、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

9月10日（水）、中野小屋中学校ランチルームで令和7年度第3回学校運営協議会が開催されました。

今回は、部活動の地域移行に伴う、中・中学生の放課後の過ごし方についてCS委員の皆さまから活発なご意見をいただきました。当事者の生徒も協議に参加して中野小屋地区の近未来を考えました。

前期学校評価（生徒・保護者アンケートを基に抜粋）

- ＊ 具体的な行動目標の『習慣にできることを探す』、『苦手でもチャレンジする』、『感謝は言葉で伝える』、『人のいい所を見つける』項目の肯定的評価は概ね良好（想定内）である。
- ＊ 重点項目の『確かな学力の向上』、『豊かな心』、『健やかな心と体』については、ほとんど目標値を超えている。



後半に向けて、健やかな心と体をよりいっそう育み、いろいろなことに挑戦するために体を動かす機会や趣味・特技を生かせる機会を作り出したい。

協議：放課後の過ごし方について、わくわくアイデアを出し合おう！

現在



R7は部活動が平日は16時40分まで、土日は活動なしになると、どんなことをして過ごせばいいのかなあ。

R8からは部活動がなくなる。平日のアフター5はYoutubeやゲームでもして過ごすかあ。。。。



地域クラブでソフトテニスはあるけど、他のスポーツないのかなあ。趣味や好きなことが見つかる活動があるといいなあ

そこで...



CS委員と生徒で
真剣に話し合いました



協議のまとめ

話し合いの中で出された様々なアイデアから、4グループそれぞれが実現したい活動を発表して、放課後の過ごし方を明確に思い描きました。イベント型・定期活動型・伝統文化系・制作系等、全ての活動が地域を巻き込んだ内容で、放課後時間は中学校を中心に中野小屋地区が充実していきそうです。

講評：新潟市教育委員会生涯学習推進課・指導主事 田中 恒夫 様

CS会議に運営者として中学生も参加することは大事で、本日の会議は、地域の大人と生徒が良い雰囲気でも真剣に協議していて、CSの流れが理想的だと感じました。素晴らしいアイデアの中から、まず一つ実現するのが次の段階ですね。期待しています。

